



小清水小学校 学校だより

羽ばたけ

平成26年6月25日 <第3号>

それは、記憶に残るものとなりました

小清水町立小清水小学校長 寺本 聡

□平成26年6月7日(土)は、「記憶に残る」日となりました。小清水小学校第3回運動会は、時折吹く、もの凄い土埃の中での開催となりました。幸い、しっかり固定していたことでテントが飛ばされることや強風による大きな怪我等も無く、また、途中で競技を切り上げることなく最後まで実施できたことを、嬉しく思います。

■保護者・地域の皆様には、最後までご観覧頂き大きな声援と温かい拍手を頂きましたこと、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。本当に、皆様の声援と拍手が子どもたちには大きな大きな力と励みになっていたと思います。教職生活28年、私もこれまで雨で運動会が延期や途中切り上げになったことは、2～3度あります。しかし、あれほどの土埃はあまり経験がありません。

やはり、自然の力は偉大です



そう思わずにはいられませんでした。

□運動会前、2週間ほど雨が降りませんでした。そのため、グラウンドはすっかり乾ききった状態でした。そこで、当日までに何度か、老朽化著しい散水車でグラウンドに散水していました。運動会当日も、本校の公務補が明け方から3時間以上をかけてグラウンドに散水を施していたのです。朝の7時頃には、しっとり湿って良い状態のグラウンドでした。それが・・・。

■風によって湿り気が吹き飛ばされてしまいました。「あんなに湿っていたのに・・・」どんどん乾いていくグラウンドを見て、恨めしく思ったものです。やはり、自然の力とはすごいものですね。

□しかし、それ以上にすごかったのは子どもたちでした。土埃舞う中、全力で走り演技し、係の仕事も頑張ったのですから。私からも大きな拍手を贈りたいと思います。子どもは、大きな行事を経験するたびに、また一つ成長します。今年の運動会も、子どもに大きな成長をもたらしたことと思います。それと共に、「記憶に残る運動会の一つ」になったのではないのでしょうか。

■運動会開始直後から、昼食会場として体育館・玄関ホールを開放することをお伝えしておりました。現状では、散水車の老朽化(大量の水漏れ)や散水栓の位置関係で、競技途中や昼休みに散水することは叶わない状況です。今後の運動会でも同じような状況が生じた場合は、体育館・玄関ホールの開放等で対応したいと考えております。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

運動会



強風の中、ご観覧・ご協力ありがとうございました。



お話ポエム



6月17日（火）と20日（金）、お話ポエムの皆さんによる絵本の読み聞かせが各学年で行われました。子ども達はとても楽しそうに聞いていました。お話ポエムの皆様、ありがとうございました。

4年生アスパラ収穫体験



6月19日（木）に4年生が JA こしみずの皆さんのご協力でアスパラの収穫体験や施設見学を行いました。